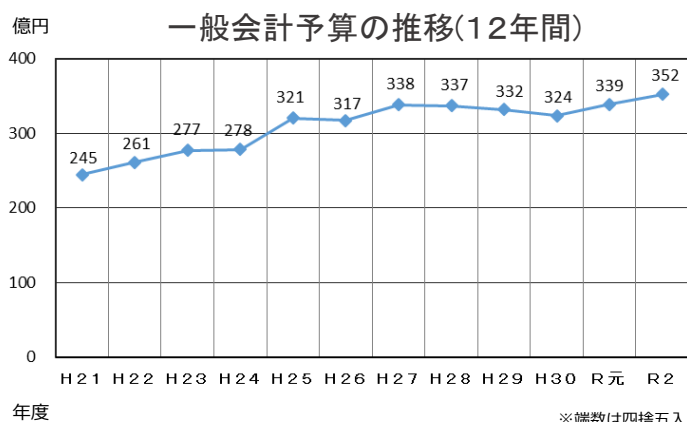




令和2年度当初予算が成立／一般会計は過去最高を更新

令和元年度鎌ヶ谷市議会定例会3月会議におきまして、令和2年度当初予算が成立しました。令和2年度一般会計予算は352億1千万円、特別会計予算（国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療）を含めた予算総額は551億9,500万円となります。



※下水道事業は、令和2年度から公営企業会計に移行します。(裏面参照)

鎌ヶ谷市の一般会計予算は、対前年度比13億5千万円、率にして4%の増と過去最高を更新しました。

この主な要因は、幼児教育・保育の無償化や高齢化等の影響による扶助費が約3億8千万円の増となったほか、令和2年度からの会計年度任用職員制度※1の導入に伴い、従来、物件費として計上していた臨時・非常勤職員賃金が約8億5千万円の減となったものの、人件費が約10億円の増、災害対策や子育て支援等への重点化を図った結果、市庁舎改修等事業や(仮称)東部地区児童センター設置事業など、投資的経費が約3億1千万円の増になったことによるものです。

令和2年度鎌ヶ谷市一般会計における主な事業を以下に紹介します。

<総務費>

市庁舎の長寿命化及び災害対策の強化を図るため、空調設備と非常用発電機の改修を実施するほか、防犯灯管理・LED化推進事業では、自治会等から市に管理が移行された蛍光灯・水銀灯、約7200灯を10月までにLED防犯灯に切り替える予定であるとともに、昨年の台風で避難所となった公民館やコミュニティセンター、生涯学習施設への公衆無線LAN(WI-FI)の整備や避難所への携帯・スマートフォン用充電タップ等の整備などが行われます。

<民生費>

幼児教育・保育の無償化をはじめ、保育園児等の園外活動における交通安全対策や、放課後児童クラブ整備・改修事業として、北部小学校、道野辺小学校の改修を実施するほか、(仮称)東部地区児童センター設置に向けた基本設計及び用地購入、放課後等デイサービス等の障がい児通所給付費や高齢化に伴う介護給付や訓練等給付費を支給する自立支援給付事業、高齢者の活動の場である社会福祉センターの非常用発電整備及び駐車場の整備等が行われます。

<衛生費>

乳児の口タウィルスの予防接種が、令和2年10月から定期接種化されるほか、かまがや安心医療ナビシステムのスマートフォンからの検索性を向上させるためのシステムの改修、自らごみを出すことが困難で他の者からの支援を得られない、高齢者や障がい者等に対し、ごみの個別収集(燃やすごみ週2回、その他のごみ月2回)や安否確認を行う、ふれあい収集事業(4月より受付、10月より事業開始)等が行われます。

<土木費>

新京成線の高架化に伴い仮線撤去や関連側道の整備をはじめ、新鎌ヶ谷西側地区の都市計画道路整備に向けた用地取得、主要市道の整備を実施するほか、準用河川二和川のバイパス整備や地域排水施設整備などの治水対策事業、ふれあいの森等の街区公園整備、市制記念公園や新鎌ふれあい公園、東初富公園への防犯カメラの設置、公園遊具等の改修などが行われます。

<消防費>

市の消防用自動車更新計画に基づき、消防車や消防団のポンプ車の更新をはじめ、消火栓の改修を実施するほか、令和3年2月から10市(松戸市、柏市、市川市、鎌ヶ谷市など)による消防指令事務共同運用開始に伴う通信機器等の整備などが行われます。

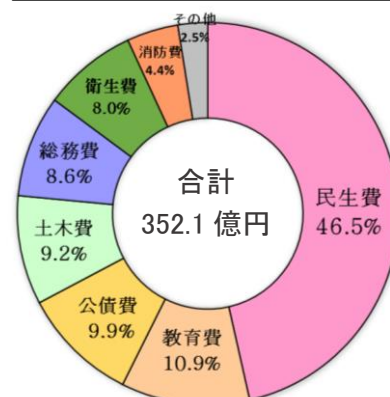
<教育費>

小中学校防火戸防火シャッターやトイレの改修をはじめ、東部小学校と鎌ヶ谷中学校の外壁・屋上防水改修、鎌ヶ谷小学校と南部小学校の体育館改修、西部小学校のプールと受水槽の改修を実施するほか、小学校6校への自動翻訳機の導入、市による学校給食費の直接徴収に伴う公会計方式への移行、きらりホール及び中央公民館の指定管理者制度の導入、障がい者等への図書等輸送・宅配サービスの実施などが行われます。

<公債費>

令和2年度は、約34億8千5百万円を計上。小中学校へのエアコン設置や市庁舎の免震改修など必要不可欠な事業を実施してきたことに伴い、令和3年度から5年度までの間は約37億円程度まで推移し、その後は減少する見込みとなっています。

目的別歳出予算額の割合



清水市長に予算要望書を提出する公明党鎌ヶ谷市議員
(令和元年11月 鎌ヶ谷市役所にて)
新年度予算には公明党の主張が大きく反映されました

※1 会計年度任用職員制度・・・地方公務員法の改正により臨時的任用職員や一部の非常勤特別職は、一年度の間で必要とされる期間を任期とするパートタイム・フルタイム会計年度任用職員として令和2年度から任用されます。これに伴い正規職員と同様、非正規職員に対する期末手当の支給が可能となり、期末手当の支給等に係る経費は、国の地方財政計画の歳出に計上し、普通交付税算定の際の基準財政需要額に算入されます。

下水道事業が公営企業会計に移行します

下水道事業は、人口減少等による料金収入の減少や施設の老朽化による維持管理費用の増加から、厳しさを増していくことが見込まれています。こうした状況から、中長期的な視点に立った経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図るため、令和2年4月から公営企業会計に移行します。

下水道事業は、これまで特別会計による単式簿記で経理が行われてきましたが、公営企業会計に移行後は、複式簿記を導入し、財務諸表等から経営状況が的確に把握できるようになります。また公営企業会計に移行後は、収益的収支（下水道施設の維持管理など）と資本的収支（下水道施設の建設改良事業など）の2つの予算を編成し、令和2年度における収益的支出額は約17億8千万円、資本的支出額は約14億9千万円を見込んでいます。（この支出額には、非現金支出科目である減価償却費も含まれています）

令和2年度の建設改良事業は、南初富地区・馬込沢地区等の管渠建設改良事業、中部小（工事）・鎌ヶ谷小（設計）のマンホールトイレ整備事業を予定しています。

就職氷河期世代を採用

鎌ヶ谷市では、バブル経済崩壊後の不況期で就職難だった就職氷河期世代（30代半～45歳まで）を対象とした令和2年度採用の正規職員の募集を行い、10名（土木職（上級）3名、保育士職5名、保健師2名）を採用しました。（申込者数は37名）

この世代は、不景気で就職が厳しかったことから、不本意ながら非正規で働く人も多く、社会問題となっており、国の「経済財政運営と改革の基本方針2019」では、3年間で同世代の正規雇用者を30万人増やす目標を掲げています。同世代に特化した採用は、千葉県で初となりました。

小中学校のトイレ改修事業とGIGAスクール構想における取り組みについて

鎌ヶ谷市では、現在、小中学校のトイレ改修やGIGAスクール構想など学校環境の改善に向けた事業に取り組んでいます。

小中学校のトイレ改修事業（便器の洋式化、床の乾式化、トイレの内装工事等）は、平成29年度に事業を開始し、令和元年度までの3年間で、小中全56系統中26系統の整備が完了しています。さらに令和元年度鎌ヶ谷市議会定例会3月会議において、国の学校施設環境改善交付金を活用する一般会計補正予算（第6号）が可決。これにより、小学校は38系統中37系統が令和2年度までに完了する予定となっています。また令和2年度は小学校の残り1系統と第二中学校、第三中学校の校舎1系統、体育館、武道場のトイレ改修工事の設計を行うとしており、児童生徒の生活に欠かせない安心で快適なトイレの整備に取り組むとしています。



GIGA※1スクール構想とは、多様な子供たち一人一人の創造性を育むための教育ICT環境の整備の実現を目指し、児童生徒に1人1台の学習端末や高速ネットワーク環境などを令和5年度までに整備する計画をまとめたものです。

令和元年度鎌ヶ谷市議会定例会3月会議では、国の補正予算を活用する一般会計補正予算（第7号）が可決。これにより、令和2年度に小中学校への高速ネットワーク環境の整備を行うほか、今後については、令和3年度に現在の小中学校の学習用端末の更新を迎えることから、これに合わせて1人1台の端末の整備を検討するとともに、使用する学習ソフトや大型提示装置（電子黒板など）の各教室への配備など、環境を整えていくこととしています。

※1 GIGA・・・Global and Innovation Gateway for All の略



市内の建造物として初の登録有形文化財に

登録有形文化財として、鎌ヶ谷市の「澁谷家住宅」の3棟（主屋、米蔵、門）と旧旅籠（はたご）「丸屋」の離れを含めた2棟が、国の文化審議会において答申されました。

「澁谷家住宅」は、幕末維新の志士で、赤報隊の幹部だった澁谷総司の生家として知られ、主屋は1826（文政9）年、米蔵は1848（嘉永元）年、門は昭和初期の建築で、市内で一番古い建物。「丸屋」は、明治30年頃に建築され、皇太子（後の大正天皇）行啓の際に滞在したと伝わるほか、農村指導者の大原幽学が休憩したとの記録が残っています。

国登録有形文化財としての正式な登録は、令和2年7月を予定しています。



澁谷家の主屋（中佐津間）



旧旅籠の丸屋（鎌ヶ谷）

新型コロナウイルス感染症にご注意を！

鎌ヶ谷市では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に取り組むため、「鎌ヶ谷市緊急事態対応計画」に基づき、令和2年2月25日に「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置しました。また令和2年4月7日の国の緊急事態宣言発令後は「新型インフルエンザ等対策特別措置法（特措法）」に基づいた対策本部体制に移行し、対応に当たっています。**最新の情報につきましては、鎌ヶ谷市のホームページ**をご確認ください。市ホームページ <https://www.city.kamagaya.chiba.jp>

手洗い、せきエチケットの徹底や「**3つの密**（①換気の悪い**密閉空間**、②多数が集まる**密集場所**、③間近で会話や発声をする**密接場面**）」を避けるなど、感染に注意した慎重な行動を心掛けて頂きますよう、お願い申し上げます。